

# 第81回全国小学生歯みがき大会を開催

## ライオン

ライオンは、公益財団法人ライオン歯科衛生研究所、公益社団法人日本学校歯科医学会、一般財団法人東京都学校保健会と共催で、文部科学省等の後援を受け、「第81回全国小学生歯みがき大会」を開催した。小学生歯みがき大会は、小学生の歯と口に対する健康意識を育てることを目的に、毎年「歯と口の健康週間(6月4日~10日)」に合わせて開催され、1932年の第1回大会開催から今年で81回目を迎えた。



今年も、過去最高の約5400校の小学校などから、約30万人の小中学生が参加。健康な歯を保つには子供の頃から正しいオーラルケア習慣を身につけることが大切であるため、小学生に向けた「予防歯科」の理解と浸透を図るためのプログラムを実施した。

大会では、「ブラークコントロール」を身につけ、歯と歯ぐき・毎日の健康を保とう!」をテーマに、明海大学 安井利一氏監修のもと、健康な歯ぐきの見分け方や自分に合ったセルフケアなどの学習を通じて「予防歯科」の理解と浸透を図る。今年も、家庭での習慣

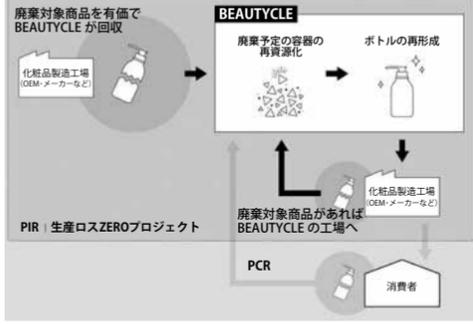
化をさらに強化するため、歯ぐきの変化を記録する「1週間チャレンジ」に歯みがきや他の生活習慣の必要性が学べる「イハークエスト」という2つのコンテンツを新たに追加し、小学生の望ましい生活習慣の定着をサポートした。

3日にはライオン本社の近隣にある台東区立蔵前小学校の5年生が大会に参加し、その模様を報道関係者に公開された。イベントの終盤で来賓挨拶を行った柳川正純会長は「今日は歯みがきの仕方やデンタルフロスの使い方をしっかり学べたと思う。お家に帰って今日習ったことをしっかりご家族に伝えて欲しい。」

同プロジェクトは、容器生産過程において多く発生するロスが削減されていると、この品やトイレタリ課題解決に向けて始動し、一般のなりサイクルの際に発生する容器のロス削減に向けた業界初となる取り組みとなる。

「生産ロスZEROプロジェクト」を開始

化粧品、トイレタリー容器の水平リサイクルプログラムを実施するBEAUTYCLE(本社||佐賀県神埼市、杉山大祐社長)は、新プロジェクト「生産ロスZEROプロジェクト」を2024年5月から開始している。



KINS 代表取締役社長 下川 穰 氏



総合的な歯ケアサービスを展開するKINSの下川穰代表取締役社長は、歯科医として経験を重ねた後、都内医療法人の理事長を約4年務め、2500名以上の慢性疾患に対する根本治療を目指した生活習慣改善指導などを行った。医療法人時代の日本最先端の研究

者チームとのマイクロバイオーム研究や、歯を取り入れることにより体質改善した原体験をきっかけに歯による根本治療の可能性を感じ、2018年にKINSを創立するに至ったという。

創業から約1年で自社ラボを構え、ユーザーから収集した皮膚・頭皮常在菌データを分析し、様々な商品の開発を行っている。これらデータを活用した研究機関との提携および自社知財の創出を加速しており、常在菌に着目したマイクロバイオーム創薬の実現を目指している。

下川氏は、内側からのケアが大事だという認識は広がりつつも、「自分に合った方法や正しいケアの仕方がわからない」という人が多く、講演会やインスタライブなどで直接ユーザーとコミュニケーション

「コンシューマーヘルスケア、クリニックス、ラボを横断し、マイクロバイオームに関する研究から開発までを一貫通で行えることが当社の強みだ。今後は、ユーザーから菌体を収集し、美肌やダイエット、アンチエイジングなどに効果のある有用菌について研究する『菌バンク』など、新たな事業展開も視野に入れており、歯ケアが当たり前である世の中の実現を目指していく。」(下川氏)

## 医療法人での経験から菌に着目 国内外に向けて歯ケア事業を展開

「禁無断転載」©R  
本紙の全部または一部を無断で複製(コピー)することは、堅く禁じられています。本紙からの複製を希望される場合は、出版者著作権管理機構(JCOPY) (03-3513-6969)まで必ずご連絡下さい。